

春合宿：朝日連峰縦走

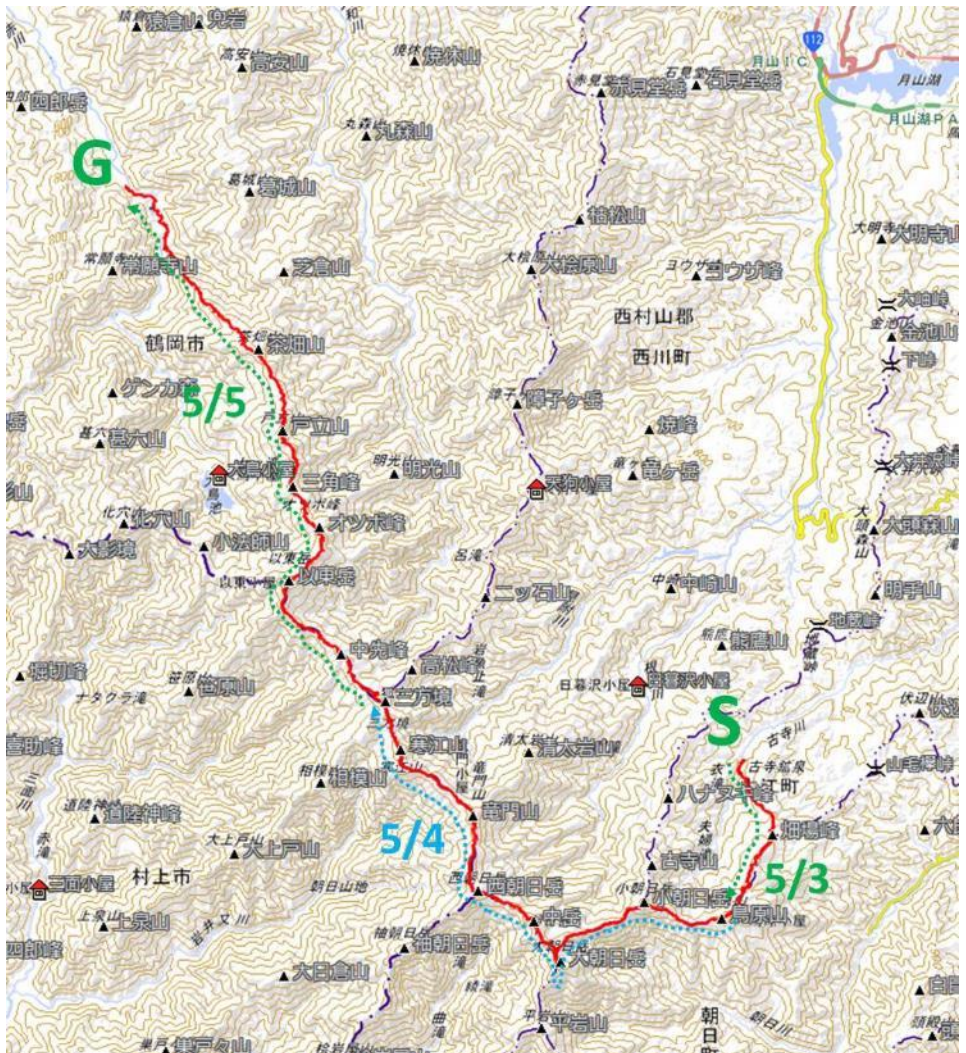
- ◆日程 2023年5月3日（水祝）～5日（金祝）
- ◆メンバー L：TY、SD、OY、OT、GT

総括

昨年の飯豊連峰縦走の感動が忘れられず今年の春合宿は同じ山形県の朝日連峰縦走を計画した。チーフリーダーとなって初めての合宿計画であり又私自身初めてのエリアであったのでネットの記録やガイドブックを見ながら行程を組んだ。最後まで悩んだのはアクセス方法だ。なるべく安く早く移動したいがタクシーがどこまで入れるか分からない。地元の役場やタクシー会社に電話して情報を集めた。ショートコース組みと合わせて参加者8名となったことから山形駅よりジャンボタクシーで古寺鉦泉まで入ることとした。（¥30,000/2h）

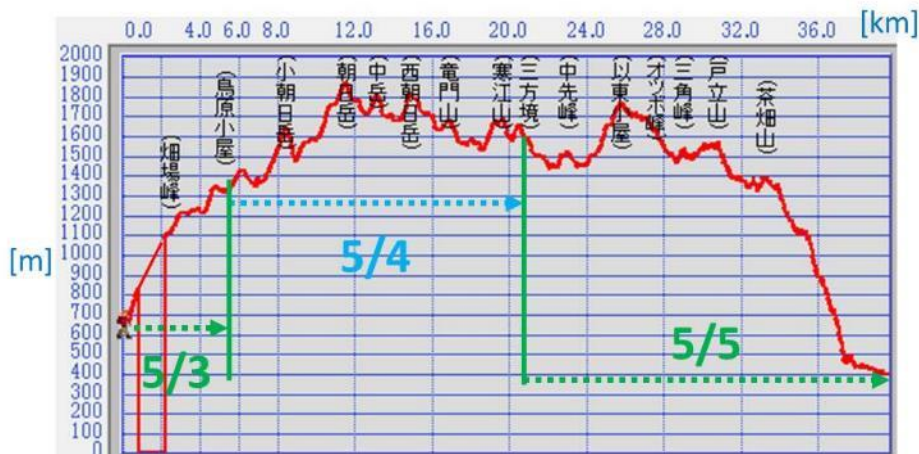
昨年の悪天に苦しめられた飯豊連峰とは対照的に好天の大展望に恵まれた快適な縦走となった。初日の鳥原小屋では8人で楽しい夜を過ごした。2日目は大朝日岳でショートコース組3名と別れ主稜線を北へと進んだ。計画では2日目は竜門小屋であったが4日目が大荒れ予報となっており計画通り3泊4日で行動するか2泊3日に短縮して天気が崩れる前に下山するか

パーティーで話し合った。メリット、デメリットを出し合ったが結論が出ずリーダー判断となった。迷ったが短縮案を選んだ。みんな疲れているのは分かっているし明日も長時間行動になるが最終日はバリエーションルートなので悪天を避けたかった。3日目の下山は予想を遥かに上回る大藪漕ぎで猛烈に体力を奪われた。雪渓も不安定で滑落すればアウトな個所



もあった。なによりも皆の疲労が見えていたが敢えて淡々と歩いた。林道で朝日屋旅館のご主人が車で迎えに来てくれた時は心底ほっとした。

一人では歩けなかったと思う。仲間がいたから最後まで止まらずに歩けた。(記：TY)



5月3日(水祝) 天候：晴れ

2023年春合宿は朝日連峰縦走。今回は1泊2日ショートコースのメンバー3名を含め8名での大所帯のスタートとなった。ゴールデンウィーク初日の5月3日、満席の東北新幹線始発へ乗り込み山形駅へ。

前日入りしていたメンバーと山形駅前で合流しジャンボタクシーで約2時間かけて出発地点の古寺鉱泉登山口へ到着。道中朝日連峰の姿が目に入り皆テンションが上がる。各々準備を整えたら12時前に出発。気温は20度を超えているようで日差しも強く長袖一枚でも暑いほどである。

歩き始めて早々に崩落した橋に出会う。事前に情報は入っておりショートコースはルート変更を余儀なくされたが、復旧にはしばらくかかりそうだ。歩き始めはいきなりの急登。荷物が重く気温も高いため、スローペースで足を進める。初日の行程は距離が短く標高差も700m程度しかないので慌てる必要はない。初日行程の半分程進んだところで雪渓歩きが始まる。道標やピンクテープがまったくなく、雪で夏道が見え隠れするため数か所でルートファインディングを必要とした。木をくぐったりまたいだりする箇所もあり、大きなザックが引っ掛かり苦戦する。傾斜は緩いためアイゼンは必要としなかった。

久しぶりの雪歩きを楽しんでいるうちに鳥原山頂付近へ到着し、GPSを頼りに小屋へ向かう。小屋前には鳥居があり、小屋は2階建のかなり立派な建物で眺望も素晴らしい。他に宿泊者はおらず広い小屋は我々が貸し切りである。暖かい2階を広々と使い、STさんお手製のプテチゲに舌鼓を打った。夜の間も気温は下がらず皆冬用シュラフは暑すぎたようだった。

今回は雪山経験の浅いKTさんも参加していたため、彼女にキックステップのアドバイスをしながら登れたことは自身の復習としてよい経験となった。(記：GT)

CT：古寺鉱泉登山口 11:40 - 畑場峰 13:26 - 田代清水 14:18 - 鳥原小屋 15:41

Day1 夕食：プテチゲ (サリ麺4袋、ハム、ソーセージ、高野豆腐、ニラ、キムチ鍋の素) (食当 ST)

Day2 朝食：卵雑炊 (アルファ米5袋、フリーズドライ卵スープ・茄子生姜スープ各4、ネギ) (食当 GT)



5月4日(木祝) 天候：晴れ

3時起床。昨晩は暖かく広々した小屋で皆ぐっすりと眠れた様子。朝食後、早目に準備が終わり、予定の5時より早めに出発となった。夜中に多少吹いていた風もすっかり止んで寒くないが、雪は締まっている。最初からアイゼンを装着して目の前の鳥原山に向かう。ここからは稜線を進む。雪道と夏道が交互に現れ、小朝日岳の三角形のピークが次第に大きくなり、その山頂からは主峰大朝日岳の横広りの堂々たる山容を始め、全方向の大パノラマが拝めた。小朝日岳からは岩稜帯の急下降となる。

アイゼンを装着したまま動作するにはとにかく雪が少ない。岩や根っこに引っかかないように気を付けねばならない。慣れないメンバーは神経を使った模様。途中、去年の飯豊連峰での最終泊地となった頼母木小屋で居合わせたグループと偶然の再開。あの時、小屋で彼らが食べていた焼き肉の良い香りは今でも忘れられない。

雪渓をひと登りすると大朝日小屋だ。空荷で山頂に向かい、大展望を堪能した。去年は飯豊連峰と月山からこちらを遠望し、次は朝日連峰だねと話していたことがとうとう現実となった。休憩後、短縮コース組の3名と別れ、先へ進む。緩やかで白く美しい稜線を進み、中岳、西朝日岳と進むうちに、大朝日岳の三角形の頂きが小さくなる。途中すれ違った登山者によれば、本日宿泊予定である竜門小屋は山スキー客で混んでいるが、その先の狐穴小屋は空いている様子。下山予定の5/6は悪天候となる予報なので、5/5までの予定をそろそろ決断しなければならない。



竜門小屋では小屋番さんから更に詳しく聞いた。狐穴小屋では雪解け水が採れる、以東岳の先にある大鳥池を経る下山路は雪で閉ざされている、吊り橋の板張りが除かれている、茶畑山付近は藪漕ぎが酷い、下山後に宿泊予定の旅館朝日屋は山菜料理がおいしいなど、貴重な情報だ。皆で議論の結果、今日中に一つ先の狐穴小屋へ到達し、明日 5/5 は大鳥池を経由せず、茶畑山ルートを藪漕ぎして下山することになった。つまり、4日の行程を3日で踏破するのだ。先へ進み、日没前には狐穴小屋に到着、12時間行動となった。

小屋は貸し切り状態だ。広くて暖かく静かで申し分ない。雪解け水で顔を洗えるのも嬉しい。たっぷりお湯を沸かして寛げた。夕飯は最終日の予定であった私のメニューを繰り上げて食べて貰えることになった。(記：OT)

CT：鳥原小屋 4:45 - 小朝日岳 6:45 - 大朝日小屋・大朝日岳 9:10/10:25 - 西朝日岳 12:15 - 竜門小屋 13:40/14:15 - 寒江山 15:30 - 狐穴小屋 16:40

Day2 夕食：ガパオライス（アルファ米4袋、ガパオライスのルー6人前、煮卵5個、コンビーフ1個、乾燥玉ねぎ、大豆ミートひき肉タイプ、&OYさん用意のミネストローネスープ各自1袋）（食当 OT）



5月5日(金祝) 天候：晴れ

3時起床。前日の鳥原小屋に続き狐穴小屋も貸し切り、とても暖かく静かで熟睡できた。朝食を摂り身支度を整えて早々に小屋を後にする。当初計画では3日目に以東小屋を出発し三角峰からVRに入り茶畑山経由で林道まで降り、タキタロウ公園まで歩く8時間の計画を日程短縮により狐穴小屋から歩くことになり、プラス3時間程度の長丁場である。また、途中出会った逆ルートの登山者曰く、ひどい藪漕ぎとのこと、覚悟を決めずは以東岳を目指す。

小屋の前は雪渓が広がっているのでアイゼンを着けて出発したが、尾根上は夏道が出ておりすぐにアイゼンは外して進む。中先峰まで上がると以東岳が大きく見える。相変わらずの穏やかな登りが続いており登りやすい。予報通り風が強く少しザレている箇所もあるが、ほぼCT通りに以東岳に着く。しばし休憩ののち三角峰を目指す。こちらも夏道が歩けるので順調であった。しかし、ここから試練が始まる。



一般道は三角峰ピークを通らずに大鳥池方面へ下るが、茶畑山方面へは登山道はなく雪も着いていないため藪漕ぎを強いられる。まずはルートを確認するためピークを目指す。笹、ハイマツ、低木に阻まれなかなか進むことができない。比較的歩きやすい笹藪を目指して進み、ようやくピーク付近に出る。ここから北進するが東側に雪が残るものの、かなり崩落が進んでおり、雪道と藪尾根を選びながら進むこととなった。そして、最悪だったのが茶畑山。ピークには全く雪がなく、東側の雪も崩落している。標高が落ちていることから、藪というよりジャングルのように背丈より高い藪の中を20m程登り、さらに東側の安定した雪上に降りるまで総合格闘技さながら木々と戦うことになった。

茶畑山を越えた後は、東側の雪渓が比較的安定して続いており、時折藪尾根に入ることもあったがアイゼンを着けて雪上を下降することができた。順調に高度を下げていくと残雪も少なくなり、標高 880m 付近で古い無線局に着くと、保守用だろうか急ではあるが登山道が続いており、林道まで降りることができた。どうにか暗くなる前に林道に降りたが、ここからタキタロウ公園までは 2.5h ほどの林道歩き。気を取り直して歩き始める。すでに 11 時間以上行動しているため平坦な林道とはいえ辛かったが、ほどなくして林道の先から車 2 台のヘッドランプが近づいてきた。茶畑山で宿泊予約をしていた朝日旅館のご主人らが車で迎えに来てくれ、長い縦走の完了となった。朝日旅館では風呂で汗を流し、山菜の天ぷらやイワナの塩焼きなど豪華な夕食をいただき、皆で山行の成功を称えあった。(記：OY)

CT：狐穴小屋 4:47 - 中先峰 5:36 - 以東岳 7:14/7:40 - オツボ峰 8:38 - 三角峰 9:44/9:58 - 戸立山 11:57 - 茶畑山 14:31/15:18 - 林道合流点 18:07 - ピックアップ 18:55

Day3 朝食：醤油ラーメン（マルちゃん正麺醤油味×3袋、味玉×5個、スイートコーン、メンマ、乾燥わかめ）(食当 OY)



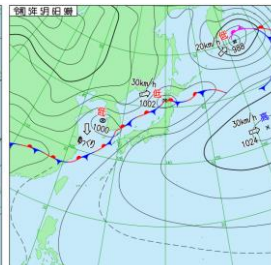
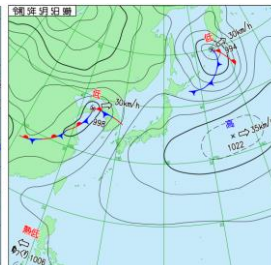
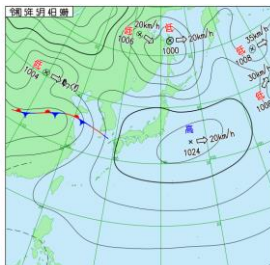
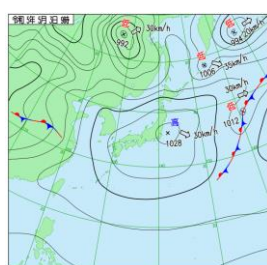
【春合宿朝日連峰周辺の天気】

5/3 晴れ

5/4 晴れ

5/5 晴れ

5/6 雨



春合宿期間の 5/3～5/5 は天候は晴れで気温も高かった。5/6 から強風雨の予報だったため予定より 1 日早く下山した。(記：SD)

